

「内部統制と情報セキュリティ」——在中国日本企業のコンプライアンス強化に向けて

主催：NRI上海、NRIセキュアテクノロジーズ 2008年7月18日

NRI上海とNRIセキュアテクノロジーズは、上海で「内部統制と情報セキュリティ」と題するセミナーを共同開催し、日本企業を中心に、約100社、150人の方々にご参加いただいた。

中国には、現在2万数千社にのぼる日本企業が進出しており、上場企業を中心に、各社の中国拠点における内部統制や情報セキュリティの推進も加速化しつつある。今回、内部統制のなかでもIT（情報技術）全般統制の主要要素の一つである情報セキュリティに焦点を当て、4つのセッションを通じて、日本の最新状況、中国での情報セキュリティ事情や個人情報保護法を解説しつつ、いくつかのソリューション紹介を行った。

■「内部統制における情報セキュリティの今後」

（NRIセキュアテクノロジーズ 工藤眞一）

毎年実施している企業の情報セキュリティ対策実態調査や一般のインターネット利用者の意識調査をもとに、日本企業の現在の状況と課題について整理したあと、①最新の情報セキュリティ侵害の実態と注意点、②中国における情報セキュリティの課題と対策の要点、③社員に「やらされ感」を抱かせず、内部統制や情報セキュリティを推進することは、会社だけでなく社員を守るためであるということの意識づけの重要性——について解説した。

■「中国におけるセキュリティ事情とその対策」

（iVision Shanghai総経理代理 中村柔剛氏）

野村総合研究所（NRI）はアジア・中国事業強化の一環としてiVision Shanghai（アイビジョン・シャンハイ）に資本参加し、システム事業を推進している。iVision Shanghaiは、情報セキュリティ分野

において、特に情報漏えい対策ソリューションに力を入れており、セミナーでは、最近の情報セキュリティ事情の解説とともに、特にパソコンのセキュリティ管理についての具体的なソリューションと実際のユーザー企業の事例を紹介した。

■「中国版個人情報保護法制定の動き」

（ワンジーテクノロジーズCEO アンディ・ワング〈Andy Wang〉氏）

中国での個人情報保護法の立法化における進行状況の実態や、実際の事故や対応事例、企業や一般レベルでの個人情報保護に対する意識をもとに、今後、中国において、意識しておくべき個人情報保護推進のポイントについて解説をした。

■「Webサイトのアセスメント調査結果から

——その課題と対策方法」

（NRIセキュアテクノロジーズ 田中貴志）

2007年度実施した約170のWebサイトのセキュリティ診断の統計分析をもとに、現状のWebサイトのセキュリティの課題と対策の要点を解説し、ポイントとなるセキュリティ診断サービスを紹介した。

セミナー参加者からは、「日本の最新情報が得られて大変参考になった」「中国特有の問題にも触れられており、問題をあらためて認識させられた」などのほか、上海では情報セキュリティに関するこうしたセミナーが数少ないこともあり、継続実施を希望する声も寄せられた。

本セミナーについてのお問い合わせは下記へ
NRIセキュアテクノロジーズ事業推進部 工藤眞一
電子メール kudou@nri-secure.co.jp